

第10回がん体験共有会開催のご案内

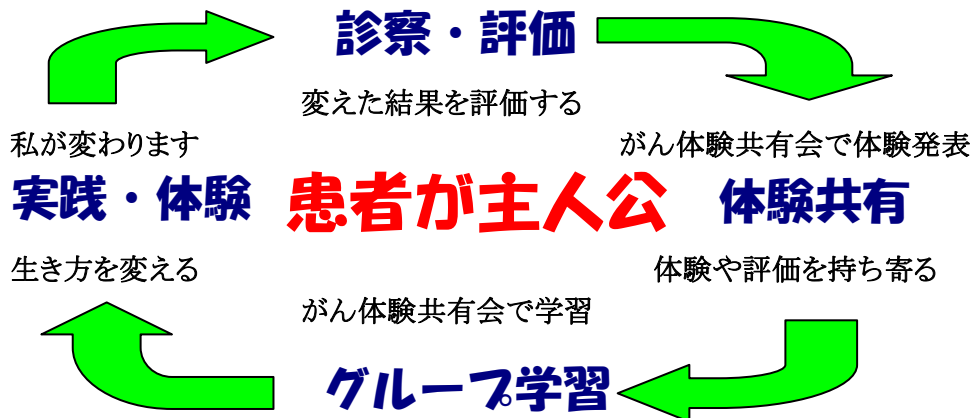
がんは生活習慣病。当会は自らの生活習慣・生き方を変えることによってがん克服を目指す人たちの学習会です。がん患者やその家族が毎月集まって下図のようにがんを克服した人の体験や、お互いの体験に学び合います。学んだことを実践体験し、その効果を医療機関で検査し、その結果を持ち寄って、会で発表・共有します。

その環を廻し続ける中で、自分に合ったがん克服法・生き方を見出そうという会が「がん体験共有会」です。がん患者やその家族であればどなたでも参加できます。

患者が主人公の医療の実現「がん体験共有会」

がんになっても安心して暮らせる社会を目指して

医療機関による検査・サポート



開催日時 : 毎月第2金曜日13:30~16:30

内容 : 体験報告又は講師講演1.5H,グループ討議・自己紹介1.5H

開催場所 : 男女共同参画センター「アミカス」西鉄高宮駅構内

参加料 : 500円・定員 50名(事前申込厳守)

申し込み先: 会の世話人代表 山口(090-8835-5736)

参加資格 : がん患者又はその家族、世話役が認めたサポーター

※9月例会のご案内

① 日時: 9月14日(金)13:30~17:00、会場・参加料などは上記のとおりです

② 体験発表: 13:30~15:00 体験発表者: 北里尚美

テーマ: 「すべては必然! がんになるにはなるだけの訳がある」

2010年2月乳癌発見。抗がん剤→手術を進められ、抗がん剤を拒否して、各種の自然療法、代替療法などをさ迷い歩いたが、悪化の一途を辿り、限界を感じて見切りをつけると、2011年11月に最新の病院へと押し戻される。そこで余命一ヶ月を告知された。なぜこうなったのか反省し、打開策を考えついた結果、臨死体験(幽体離脱)に成功。この世に生まれ、ガンになった理由を知る。その翌朝には、体が暖かくなり細胞再生能力が勢いづき、抗がん剤の効果と重なって、ガンは縮小し、最終的には摘出することが出来た。今は、乳癌体験者コーディネーターの勉強をしながら、体験を生かし、繋がった生命を、繋げる助けに捧げると誓って、日々過ごしています。

③ グループ討議(ワークショップ): 15:10~17:00

テーマ: 「がんを克服するためには心をどのように変えたらいいのか」

病い(がん)を呼びかけと受け止め、その呼びかけに応えるために心をどのように変えたらいいのか。今までの自分の人生を振り返りながら、がんを克服した人の体験を参考にして、グループで討議し、その結果を発表していただきます。

「がん体験共有会」

世話人代表 山口勝己